

オランダ / のホストタウン三芳町
学校給食を通じて文化交流



オランダと国際文化交流!

PICK-UP

4月12日(金)、オランダ女子柔道チームの選手とコーチが三芳中学校と三芳東中学校を訪れ、生徒たちと給食を楽しみました。「趣味を聞き合うなどし、三芳の子どもたちとコミュニケーションが取れて楽しかった」とゲルシエス選手。



MIYOSHIオリンピックアートでは、スポーツや文化・教育などを融合し、新たな生き方の創造をめざします。

おたよりだより

広報みよしに寄せられた声をお届け!



FROM READERS

◆130年の歩みがとても参考になりました。(藤久保・Nさん)
◆3つの町政運営の基本方針の言葉に感動しました。特

に、平凡なことをやり続けることは簡単のようで難しいですね。表紙の桜がとてもきれいでした。(藤久保・Mさん)
◆毎月必ず目を通して、子育てに関する情報などが得られて役立つています。海外派遣事業の写真が良かったです。(藤久保・Tさん)
施政方針は町づくりの柱となるものだよ。僕も町のマスコットキャラクターとして、実は毎年読んでいます。(佐久間)

私も、隅々まで読んでいます。今年のみよし生誕130周年、僕が生まれて30年なんだよ。のぞみちゃんとの誕生日パーティー、楽しみなあ♡
【編集後記】
◆約1年ぶりに広報みよしを作成。令和誕生、三芳生誕130年という節目の号を担当させていただきました。来年は町制50周年、東京オリンピック、そして広報みよしも順調にいくと来年の7月号で創刊1000号を迎えます。三芳の未来を考えながら作った久しぶりの特集。これからも、よろしくお祈りします。(佐久間)

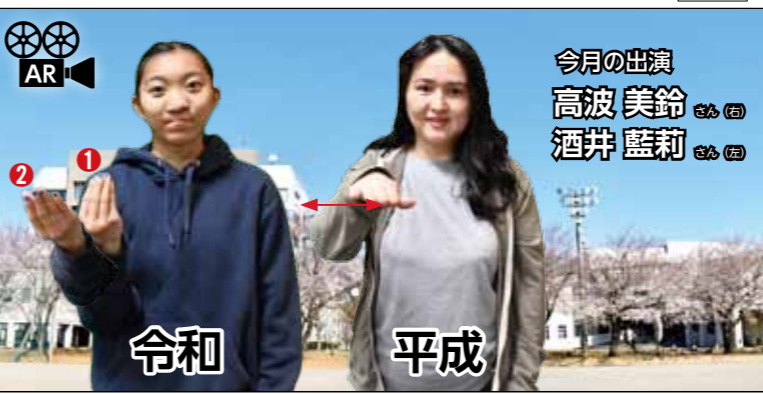
◆今年も広報を担当します。今年も昨年参加できなかったイベントやお店にも足を運び、多くの人の笑顔を撮影しつつ、三芳町ならではの魅力を伝えられるように努力したいと思えます。広報担当の醍醐味は、「一人との出会い」。これにつきます。今年も楽しみながら頑張りますので、よろしくお祈りします。(小林)

日本手話で広げよう心の輪
新しい言語「手話」はじめませんか?

今月覚えてほしい日本手話は「平成」「令和」「独身」「一人暮らし」そして「帰宅」。手話にも、新元号「令和」が誕生しました。今回はゴールデンウィークの失敗談を手話でお届けします。



YouTube <http://goo.gl/eEHkAv>
— ARはこの下をかざすとはじまります —



雪の朝動きものの靴のあと
春愁やゆつくり掬ふ玉子粥
つむじ風三芳の原に飛ぶ花粉
街路樹の根元にひっそり重咲く
春日待つ剪られし木々や潔し
鬼達も遊びに来なと豆食べる
春光や時の花添ふ道祖神
土筆摘み母のエプロン包み込む

村瀬 銆三
半沢 久夫
砂田 幸子
針田 晃
服部 厚志
野尻 光之
北野 良雄
志村 美代子

薬や伸びて隆隆風のなか
春の山捨てかねている登山靴
新芽吹き元気はつらつ春の山
不揃ひの団子供えて彼岸かな
草餅や節くれ立ちの指の跡
椿咲く昔の恋は落椿
洋行を帰る時差の朝寝かな
牛若を想ふ五条の桜狩

森下 茂
島津 和子
桑田 晃治
伊藤 幸子
田中正三
高山 和江
金谷 武保
林保

俳苑

●投稿先・秘書広報室 藤久保二〇〇一 〇二五八 〇〇一九
※投稿は官製はがきで楷書で二句 漢字には全てルビをふり電話番号を明記
●選者・村上しげお

歌壇

●投稿先・町田勝男 上富四一五一 〇二五八 二五三〇
※投稿は官製はがきに一首、電話番号明記。また、添削することもあります。

星の名をひとつ憶へてこれの世に生きた証しか明けの明星
寒の夕べ三日月冴えて薄墨の家影侘びし山茶花の咲く
冬空にシニア仲間と体操を声も一つにいちにのさんし
記念樹を買ひし日香か柚子たわわ孫はよるこび柚子湯にひたる
朝霧の島はなれきてサロベツの原野にとうとき利尻嶺望む
日当たりを背を向けおればその影の縮みに気づき春の近づく
朝降りし雪はてんでん松が枝に冬の花とも咲きて凛々しき
冬木立枝のつぼみの確かさよ白木蓮は春を呼ぶがに
猫二匹腕に抱き夜毎寝る冴え返る今宵和毛ほっこり
吹雪舞ふ北の大地に散りぎはを祖父の口伝に涙ひとすじ

町田 勝男
吉田 一朗
塩山 淑江
高山 和男
石井 敏子
上村 理恵子
森下 茂
山口 みさ子
山江 桂子
祖父 昇

まちの掲示板

松美流楽会
おさらい会

おさらい会を開催。新曲、懐かしい曲等を舞います。ぜひお出かけください。
■ 5/19日 開場11:30 開演12:00
所 コピスみよし
料 無料 粗品進呈(先着200人)
問 柏原 ☎258-2191

俳句初心者講座

楽しく俳句を作ってみませんか。
■ 5/22(水)・29(水) 全2回
両日とも13:00~16:30
所 鶴瀬駅西口 サンライトホール
定 10人(要申込、年齢・経験不問)
問 松浦 ☎090-6345-2846
主催 遠富士俳句会

認知症サポーター
養成講座

認知症の方に対してできることを学び、地域デビューしてみませんか。活躍する場の紹介もあります。
■ 5/30(水) 10:00~12:00
所 藤久保公民館ホール
定 80人(下記に要申込み。先着順)
問 大井協同診療所地域福祉部 菊池 ☎070-2154-7352

【まちの掲示板掲載募集】

宗教団体・政治団体・営利目的の投稿はご遠慮ください。1団体につき、年間1回まで先着順で掲載できます。※100字以内。要点のみの掲載となる場合もあります。◆紙面の予約は前々月の10日まで受け付けます。なお、予約は先着順となります(土・日・祝日の場合はその前日)【申込み・問い合わせ】秘書広報室 ☎258-0019 (内線 314)

平成
アーカイブ



平成最初の子フェス

写真は、平成元年4月23日に運動公園で行われた第10回子どもフェスティバルで、1,580人の子どもたちが描いた「みらいくん」の人文字。平成元年は三芳生誕100年という節目の年で、これを記念し、三芳の未来を創るマスコットとして「みらいくん」が誕生しました。この年の子どもファスティバルには、過去最高の6,000人以上の来場者がありました。



みよし
おうちカフェ
柏もち

■材料：4個分
上新粉……………60g 水……………大さじ2強
熱湯……………50cc あんこ……………80g
白玉粉……………25g 柏の葉……………4枚

- ①ボウルに上新粉を入れ、熱湯を加える。スプーンで混ぜ、手で触れるくらいになったら手で良くこねる。
- ②濡れふきんを敷いた蒸し器に、ひと握りずつちぎりながら平らに並べ、強火で15分蒸す。
- ③白玉粉に水を少しずつ加え、粒が残らないように練る。
- ④①が蒸しあがったら、ボウルにとり、手に濡れふきんをまきつけ、熱いうちに餅状につく。
- ⑤④に③を少しずつ加え、更によくこねる。4等分にし、あんを包む。
- ⑥蒸し器に並べ、強火で5分蒸す。途中一度ふたをあける。
- ⑦蒸し終わったら冷水をかけ、柏の葉で包む。

レシピ・写真協力: astro 大東ガス株式会社